

代表者名	佐藤 孫一	所管部課名	農林水産部水産漁港課
所在地	秋田市山王3-8-15	設立年月日	昭和28年6月16日

【沿革及び県の出捐理由】

中小漁業融資保証法に基づき、中小漁業者等の漁業経営に必要な資金の融資を円滑にするため、系統金融機関が行う中小漁業者への貸付に対して債務保証を行うことを目的に昭和28年設立され目的達成支援のため出資。

【出捐者】(20年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	153,150	43.6
市町村	7	42,450	12.1
その他	66	155,350	44.3
計	74	350,950	100.0

【事業】

①主たる業務

信用補完業務  
中小漁業者が系統金融機関から資金を借入する際の債務保証をすることを通じて中小漁業者の発展に寄与する。

②事業実績

(百万円、件)

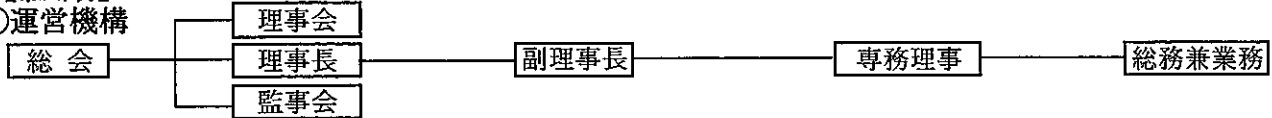
事業名等	17年度	18年度	19年度
保証残高	835	837	782
保証件数	160	154	162

③19年度事業概要及び20年度事業計画・目標

19年度 保証業務 新規	72件	263,340千円	求償権回収	455千円
20年度 保証業務 新規	100件	395,000千円	求償権回収	1,830千円

【組織】

①運営機構



②役員数 (H20.7.1現在)

(人)

	理	事	監	事
常勤		1		
内、県退職者				
内、県職員				
非常勤		8		3
内、県退職者				
内、県職員		1		
計		9		3
内、県関係者		1		0

③職員数 (H20.4.1現在)

(人)

正職員	1	正職員 平均年齢 50歳	正職員 平均勤続年数 33年
内、県退職者			
出向職員			
内、県職員			
臨時・嘱託	1	正職員平均年収	
内、県退職者		7,300千円	
計	2		
内、県関係者	0		

役員報酬支給対象者数	8人
役員報酬支給対象者平均年齢	65歳
平均役員報酬額	675千円/年

【財務】

①損益状況 (19年度)

(千円)

	金額	金額
経常収入 A	16,738	
受託事業収入		
補助金収入		
自主事業収入	6,267	
運用益収入	9,829	
その他	642	
経常支出 B	27,828	
人件費	19,957	
その他	7,871	
経常損益 C=A-B	△ 11,090	
経常外収入	12,831	
経常外支出	13,331	
当期損益	△ 11,590	

②財務状況 (19年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	2,349,121	99.0
固定資産	23,051	1.0
資産計	2,372,172	100.0
流動負債	1,839,031	77.5
短期借入金	284,400	12.0
固定負債		0.0
長期借入金		0.0
引当金等	34,740	1.5
負債計	1,873,771	79.0
基本金	350,950	14.8
剰余金	147,451	6.2
資本計	498,401	21.0
負債・資本計	2,372,172	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	21,456	21,456	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	17年度	18年度	19年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	17年度	18年度	19年度	17-18増減	18-19増減
健全性	自己資本比率	%	21.10	20.55	21.01	▲ 0.55	0.46
	借入金依存率	%	10.20	11.08	11.99	0.87	0.91
	流動比率	%	127.66	126.82	127.74	▲ 0.85	0.92
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	169,734	159,041	147,451	▲ 10,693	▲ 11,590
	経常利益率	%	▲ 82.08	▲ 69.14	▲ 66.26	12.94	2.89
	総資本利益率	%	▲ 0.51	▲ 0.43	▲ 0.47	0.08	▲ 0.03
発展性	経常収入額	千円	15,281	15,572	16,738	291	1,166
効率性	総資本回転率		0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	7,641	7,786	8,369	146	583
	人件費比率	%	134.92	124.17	119.23	▲ 10.75	▲ 4.93

2 経営目標の達成状況

経営目標			17年度	18年度	19年度	20年度
経営改善指標	自己資本比率 (%)	目標	21.75	20.20	20.50	22.00
		実績	21.10	20.55	21.01	
事業成果指標	事業管理費 (千円)	目標	27,000	23,294	23,600	20,600
		実績	24,323	23,086	24,199	
事業成果指標	債務保証額 (千円)	目標	900,000	923,866	1,060,000	1,092,000
		実績	835,371	836,778	782,082	
事業成果指標	求償権回収額 (千円)	目標	1,100	990	1,000	1,200
		実績	1,286	605	455	
顧客満足度指数		目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

水産業を取り巻く諸情勢は、燃油の高騰、資源の減少、魚価安等により漁業経営が一段と厳しさを増しており、依然として県内漁業者の設備投資による資金需要は弱く、経営目標の達成には至らなかった。一方で、幸いにも代位弁済事故は19年度も発生がなく、求償権の累計回収率は86%となった。また、経常収支については、12年度より経営改善に取り組み19年度も経費節減に努めたが、基金運用収入が増えず赤字経営となっている。20年度は、事業管理費の大幅な削減を図るため、役員報酬を30%以上カットするなど、さらなる経費節減に努めるほか、引き続き県及び関係機関への支援要請計画を推進し出資金等の基金造成による基盤強化に努め、漁業者の資金需要に安定的に保証対応できるよう、経営改善を推進する。

4 総合評価 (計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内漁業者等の資金需要が弱いため、保証債務業務が低迷し続け、4期連続の赤字決算となった。</li> <li>・人件費が経常収入を上回る異常な状況が続いている。事業規模等の基本的な問題になっているとみられる。</li> <li>・事業の根拠となる中小漁業融資保証法の改正が平成20年4月より施行されている。適正な業務運営のため、財政基盤の強化の方針が示されている。</li> </ul>	